

## 農村景観の点景としての水車の復活に関する研究

発表者

荒田鉄二 鳥取環境大学 環境学部 環境学科 准教授

### 概要

魅力ある農村景観の形成・再生を考える場合、水車や水車小屋は「なつかしさ」を感じさせる景観要素として大いに可能性があると考えられる。そこで、動力用水車の復活に向けて、鳥取県八頭町を対象に、かつて存在した水車に関する調査を行い、得られた情報を基にかつて存在した水車 23 ヶ所を特定し、「八頭町水車マップ」を作成した。

### 目的

・「美しい景観の保全と創造」の一助として、鳥取県八頭町を対象に、かつて存在した水車に関する調査を行い、適地を選定して動力用水車の復活を目指す。

### 方法

- ・八頭町役場職員および八頭町住民に対し、かつて八頭町に存在した水車に関する情報の提供を依頼。
- ・寄せられた情報を基に、かつて八頭町に存在した水車 23 基の位置を特定。
- ・多数の水車の存在が確認された北山地区(8 基)、船岡殿地区(3 基)を中心に周辺住民に対するヒアリング調査を実施。水車の用途、維持管理の状況、廃止時期等に関する情報を収集整理。

### 結果

以上を基に、かつて存在した水車 23 基の位置、用途および廃止時期等の情報を記載した「八頭町水車マップ Ver.2」を作成。



【特許登録／出願情報】なし

【来場者へのメッセージ】かつて八頭町にはたくさんの水車がありました。もしかすると、現在、コイン精米機のある場所には精米用の水車があったのかもしれませんが。地域の歴史を調べてみませんか。

連絡先：鳥取環境大学環境学部環境学科 准教授 荒田 鉄二

鳥取市若葉台北1-1-1 TEL. 0857-38-6768 E-mail:t2-arata@kankyo-u.ac.jp

分野

まちづくり

プレゼンタイム

有 無